

* * イ カ ナ ゴ 情 報 No. 2 * *

北海道立中央水産試験場
後志南部地区水産技術普及指導所

調査の概要

2008年4月19日、21日に、寿都海域において着業船により採集されたコウナゴ標本を測定しましたので、結果をお知らせします。関係者の皆様、調査にご協力ありがとうございました。

採集物は2群で構成（平均17mm群と21mm群）→ 今週末～来週初めにかけて適正サイズへ

上の図が、今回4月19日、21日に寿都海域において採集された標本の体長組成で、下の図

は、前報でお知らせしました4

月9日の島牧漁期前調査で得

られた体長組成です。今回の

標本では体長約16-17mmと

20-21mmに“山”がみられ、

ふ化時期の異なる2つの群が

採集物を構成していました。

島牧漁期前調査の採集物も同

様の2群構成であり、これらと

同じふ化群と考えられます。

両群とも約10日で6～7mm程

度（1日あたり0.6～0.7mm）

成長しており、例年並みの成

長速度といえます。前報でも

お知らせしましたが、1群目

の平均サイズが適正サイズ

22-23mmに達するにはあと2-3mmなので、 $2.5\text{mm} \div 0.7\text{mm} = 3.6$ 日となり、調査日から数えて3

～4日後の4月23～24日ごろとなります。2群目の平均サイズが適正サイズに達するには、あ

と6mm程度の成長を要することから、 $6\text{mm} \div 0.7\text{mm} = 8.6$ 日となり、4月27～29日くらいが目

安となります。調査結果からは両群の加入規模の比較はできませんが、両群の体長差がさほ

ど大きくはないことから、2群目の成長に合わせた操業を考えた場合は、今週末～来週初め

ごろからとなります。

水試・指導所では、引き続きコウナゴ調査を進めていきますので、今後ともご協力よろしく
願います。

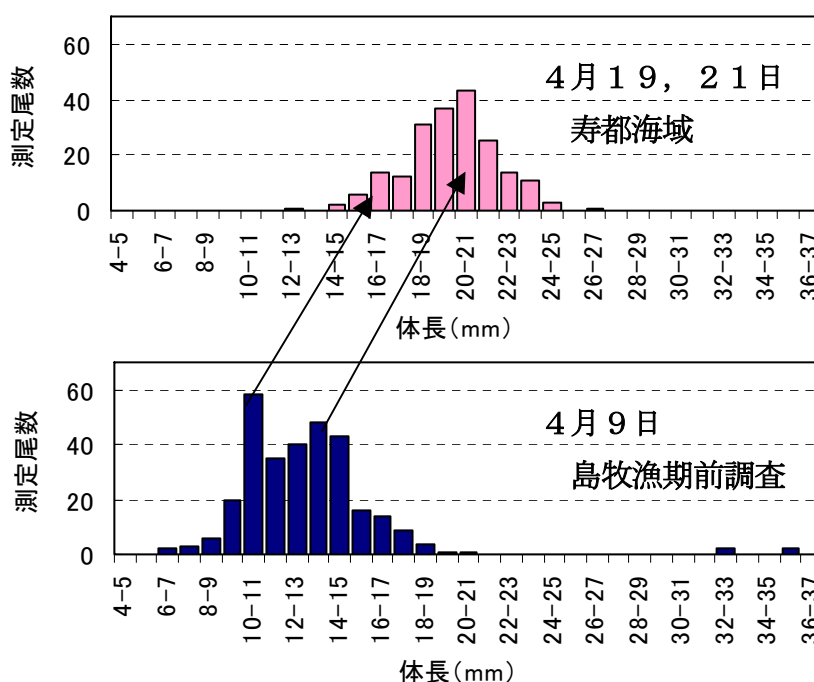


図 コウナゴの体長組成

上図：4/19,21日（寿都） 下図：4/9（島牧）